

2022年1月20日

ちば興銀SDGs私募債の活用事例紹介（４）

～お取引先企業のSDGsへの取組支援～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、「ちば興銀SDGs私募債（以下、本商品）」の受託に伴う寄贈を下記のとおり実施いたしましたので、お知らせいたします。

本商品は、当行が私募債発行企業から受け取る手数料の一部を、発行企業が指定するSDGs（持続可能な開発目標）へ取り組む団体および基金等へ寄贈を行う仕組みとなっています。私募債発行企業は、長期の安定資金を調達するとともに、SDGsへの取組み姿勢も広くアピールできます。これまでに多くの企業でご活用いただき、2021年7月から12月までの半年間の当行引受額は16億8千万円に達しております（※発行企業は次頁ご参照）。

今般、有限会社八幡屋商店（代表取締役 中村 庄吾）様は本商品を活用し、「地域の教育支援に役立てていただきたい」とのご意向を示されたことから、当行は下記のとおり寄贈することとしました。これにより、本日、湿津小学校にて寄贈式を開催し、目録の贈呈を行っております。

記

【発行企業および寄附内容】

発行企業	有限会社八幡屋商店
発行企業本社所在地	千葉県市原市
寄贈先	市原市立湿津小学校
寄贈品	授業等で活用するWEBカメラ



【寄贈式の様子】

右から
市原市立湿津小学校様（校長、児童会長）
有限会社八幡屋商店様
当行 辰巳台支店長

～ご参考～

2021年7月から12月の半年間に、ちば興銀SDGs 私募債を発行された企業は以下のとおりです。

(掲載をご了承いただいた先、五十音順、敬称略)

有限会社 I B トランスポート
株式会社エイシル
株式会社コペル
株式会社シティネット
株式会社テクノトランス
日本一ホールディングス株式会社
日本光機工業株式会社
東日本都市開発株式会社
株式会社ムゲンエステート
有限会社八幡屋商店
株式会社レオ・コーポレーション
株式会社渡辺冷食

当行は、これからもSDGs 達成への取組みに寄与し、地域の経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献してまいります。

以上